

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2005-511303 (P2005-511303A)

【公表日】平成 17 年 4 月 28 日 (2005.4.28)

【年通号数】公開・登録公報 2005-017

【出願番号】特願 2003-552674 (P2003-552674)

【国際特許分類】

C 0 2 F 3/10 (2006.01)

B 0 1 D 53/22 (2006.01)

B 0 1 D 71/32 (2006.01)

B 0 1 D 71/70 (2006.01)

B 3 2 B 3/24 (2006.01)

C 0 2 F 3/06 (2006.01)

C 0 2 F 3/20 (2006.01)

C 0 2 F 3/34 (2006.01)

【F I】

C 0 2 F 3/10 Z

B 0 1 D 53/22

B 0 1 D 71/32

B 0 1 D 71/70 5 0 0

B 3 2 B 3/24 Z

C 0 2 F 3/06

C 0 2 F 3/20 D

C 0 2 F 3/34 1 0 1 D

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 10 月 6 日 (2005.10.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

a. 少なくとも 1 つの多孔性気体透過性不透水性層と、

b. 気体を前記部分 a の層に運ぶことができるフローチャネルを形成する複数のレール又は畝がある側を有するベースを含む、前記部分 a の層に近接した気体送出層とを含む層状シート構造体。

【請求項 2】

前記部分 a の層が、疎油性であるか、改良された疎油性を有し、次の特徴、すなわち、

i. 任意に硬化性であるフルオロケミカルまたはフルオロポリマーを含む組成物のコーティング、

i i. 気体フッ素化種の存在下で電離放射線またはプラズマ放電によって処理された表面、

i i i. 前記気体透過性不透水性層の組成物中のフルオロケミカル添加剤、または

i v. ポリジメチルシロキサンのコーティング

のうちの少なくとも 1 つを有する、請求項 1 に記載の層状シート構造体。

【請求項 3】

前記部分 a の層の、前記気体送出層と反対側に配置された、前記部分 a の層に近接した少なくとも 1 つの微生物支持層をさらに含む、請求項 1 又は 2 に記載の層状シート構造体。

【請求項 4】

少なくとも 1 つの有機物質または少なくとも 1 つの窒素源を、そのような源を含有する水性媒体から除去する方法であって、

a . 請求項 1、2 又は 3 に記載の少なくとも 1 つの層状シート構造体を提供する工程と

、
b . 前記部分の層上または層内あるいは前記層状シート構造体の微生物支持層上または前記微生物支持層内に微生物層を確立する工程と、

c . 前記層状シート構造体の気体送出層に気体を供給する工程と、

d . 前記水性媒体を前記微生物層と接触させる工程とを含む方法。